

発見!

消費者トラブル
啓発
キャラクター

第7回



キックくん

オレンジ色のふっくらボディ。見たことのあるこのシルエットは……？ 消費生活センターは消費者の相談に耳を傾けてきくところ。「耳を動かして、みんなの声をキャッチ！ どんないさな悩みにもしっかり耳を傾けます」という思いから、耳をモチーフにしたキックくんが誕生。

千代田区消費生活センター

千代田区消費生活センター(以下、センター)を広く周知するとともに、気軽に立ち寄ってもらえるようにと、親しみの持てるシンボルマークとしてイメージキャラクターを作成しました。区内の専門学校・各種学校と区の連携事業により作成され、2010年にキャラクター「キックくん」が誕生しました。

コンセプト「悩み ききます。」

どんなトラブルや悩みでも、解決を導くためにはまず「きく」ことから始まります。「きく」ことの象徴である「耳」の漢字をモチーフに、キックくんのからだが生まれました。からだの色は暖かみのあるやさしいイメージのオレンジ色、しっぽの赤色は元気いっぱいイメージです。片足を上げたポーズは「悩みをキック！」して吹き飛ばしています。小さいお子さんからお年寄りまで、すべての人が元気になれるようキックくんはセンターの顔として活躍しています。



耳 → キックくん

キックくん活躍の場

キックくんは、センターのパンフレットをはじめ、多くの人のもとに届くようさまざまな啓発グッズに登場しています。センターが主催する消費者講座や出前講座では、勉強に欠かせないペンや付箋、クリアファイルなどの文房具を受講者に配布しています。くらしの広場(消費生

活展)などのイベントでは、今では必須となったエコバッグなど、毎日の生活で使える便利なグッズを来場者に配布しています。

イベントでは、着ぐるみのキックくんが登場し、来場者を笑顔にしています。



キックくん啓発グッズ・パンフレット



2019年度くらしの広場

また、2014年にはDVD「キックくんの消費生活講座」を作成しました。このDVDは、若者に多い「マルチ商法」や「キャッチセールス」といった具体的なトラブルをショートアニメーションにして解説したもので、作成当時には消費者教育・啓発に役立ててもらうために区内に所在する大学等に配付しました。現在は、大学以外の学校での出前講座でも活用しており、学生や生徒から「可愛い！」という声が上がるとキックくんの顔も緩んでしまいます。



キックくんDVD

DVDの映像は、YouTubeの千代田区公式チャンネルでも見ることができます*。

若い世代が気軽に利用するSNSの活用など、キックくん登場の場面を広げる検討を進めているところです。

あわせて、幅広い年代に対応できる周知方法や啓発の場を検討することが重要な課題です。

* 千代田区公式チャンネル(YouTube) <https://www.youtube.com/user/chiyodacity>